

2013年9月16日

実行委員長
(一社) 日本ジュニアヨットクラブ連盟理事
熊川 博

第1回 ジュニアヨットクラブジャンボリー2013実施報告書

1. 概要

2013年4月1日に新たな新法人として旅立ちをした一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟(以下JJYUと云う)は、ジュニアセーラーを抱える全国のジュニアクラブの普及活動の一環として初めて「ジュニアヨットクラブジャンボリー2013」を計画し8月2日(金)～4日(日)に静岡県浜名湖の畔にある静岡県立三ヶ日青年の家で二泊三日の合同合宿、合同練習会を開催いたしました。

今回は以下の3項目を目標としました。

- ①水辺スポーツに親しみ・楽しむ
- ②若手コーチ指導による競技力向上を図る
- ③時間をまもり、皆で準備と後片づけを行ない、挨拶をきちんと行う

三日間とも晴天に恵まれ、午前中は無風から微風、11時以降は中風域のウインドコンディションとなり午前中は全員でオープンビックやスタンドアップパドルボート(通称SUP)そしてカヤックに乗り楽しいセーリングや防波堤からの飛び込み遊びを体験。午後はレーザー4.7クラス、OP級上級者、オープンビッククラス、OP級中級者、OP級初級者、SUPクラスの6クラスに別れてそれぞれのコーチから指導を受けて練習をしました。

2. 参加者

参加クラブは以下の通りです。

① 小樽ヨット少年団	選手	1名	指導者	1名
② いわきジュニアヨットクラブ	選手	5名	指導者・保護者	3名
③ 千葉ヨットビルダーズジュニア	選手	3名	保護者	2名
④ 夢の島ヨットクラブ	選手	2名	保護者・幼児	2名
⑤ 横浜ジュニアヨットクラブ	選手	2名	指導者	1名
⑥ 横浜市民ヨットハーバージュニアヨットクラブ	選手	1名		
⑦ 江東区立小中学校セーリング部	選手	4名	指導者・保護者	3名
⑧ YMFSジュニアヨットスクール葉山	選手	18名	指導者・保護者	8名
⑨ 江ノ島ちよつとヨットジュニア	選手	5名	指導者	1名
⑩ 静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	選手	5名	保護者	1名
⑪ 三重県ヨット連盟ジュニア・ユースヨットクラブ	選手	5名	指導者・保護者	2名

- | | | |
|----------------|-----------------------|----|
| ⑫ B&G財団 | 指導者 | 2名 |
| ⑬ JJYU理事・委員 | 7名(内3名はクラブ指導者としてカウント) | |
| ⑭ JJYU指定ヤングコーチ | 6名 | |

以上参加クラブ11クラブ、選手51名、指導者・保護者20名、役員・コーチ13名の参加者が集合しました。
クラブ全員参加の合宿として参加したクラブは3クラブでした。

3・協力

このジュニアヨットクラブジャンボリーは、公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団様より講師やコーチの派遣協力や運営艇の提供、レース機材の提供、NPO法人静岡県セーリング連盟様より運営艇の提供及び機材の提供、一般社団法人湘南海洋教育スポーツ振興協会様よりチャーター艇の提供、大塚製菓株式会社様よりスポーツドリンクの提供、ビックスポーツジャパン様よりチャーター艇や機材の提供、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団様より講師の派遣や資材の提供等を受け皆様の後援、協力を得ながら何とか実現できました。本当にご協力ありがとうございました。参加選手が水辺スポーツを楽しめ、正しい練習が出来、夏休みの思い出として有意義な体験が出来感謝しております。

4. 実施内容

8月2日(金)ジャンボリー初日は晴天、全国のジュニアクラブがトラックやトレーラーでヨットやレスキュー艇を運び集合。皆で協力して大会の準備、チャーター艇の準備を行い、大会受付を終了後11時より開校式を行いました。

この開校式では三ヶ日青年の家のスタッフがこの研修センターの利用方法を説明し、同時期に合宿している他団体の紹介を行いました。



まず、「三ヶ日青年の家」は研修センターであり、ホテルや旅館とは大きく違う事です。

館内はスリッパを利用し、トイレのスリッパは使ったら綺麗に並べる事。

部屋に入る時もスリッパをきちんと並べて入る事。

入浴後も風呂場の椅子や桶をきれいに整頓して出る事。

当たり前のことをきちんと行う事を体験しました。



屋外のベンチで昼食後、まず、ブリーフィングを行いました。

各クラスのヤングコーチを紹介し、練習方法の説明を受け出艇。レーザー4. 7クラス、オープンビッククラス、OP級上級者クラス、OP級初級者クラスに別れて練習を開始しました。

南の風5M~7Mと最高のコンディションでした。入浴後食堂で懇親会を行いました。栄養士から食育の説明を受けてから懇親会がスタートしました。練習でお友達になり、お腹もすいていたので大賑わいでした。



そしてジャンボリーの夜のメインイベント「キャンプファイヤー」です。中学生の選手がキャンプファイヤーの準備を行い、火の神は「横浜市民ヨットハーバージュニアの新保君」火の女神は「千葉ヨットビルダーズジュニアの「菅沼さん」が燃え盛るトーチを持って山から下りて来て点火しました。火を囲みながら各クラブの自己紹介と個人の感想を発表しあいました。今年の目標を話す人、1学期の学校の成績が悪かったことを話す人、友達を作って帰りたいと話す人、火の力をかりてマイクに向かって話しました。とても素敵な時間を頂きました。選手の皆さん、ありがとう。

3日(土)今日も晴天。7時に「朝の集い」のために全員集合。国旗掲揚、参加の各団体紹介を行い、全員で体操です。



7:30より朝食でしたがここで問題発生でした。各テーブルで、汚したら必ず各自雑巾で拭ききれいにする。床も汚したら床掃除をするのがルールなのですがJJYUの各チームは守れませんでした。参加者にも強く説明をしなかった主催者側にも問題がありました。

来年以降は事前に注意するよう気をつけます。選手の皆さんもよろしくお願ひします。

朝のブリーフィングではJJYU理事から簡単な講義がありました。一回目のキーワードは「水辺のスポーツ」でした。

その後、ヤマハ発動機スポーツ振興財団様手配のロンドンオリンピック男子470クラス出場の原田龍之介コーチの挨拶がありました。



午前中は予報通り、無風状態でした。ハーバー内で全員参加のSUP教室、カヤック教室、オープンビック教室を開催しました。4艇のSUP、2艇のカヤック、7艇のオープンビックで51名の選手やヤングコーチ8名と一緒に遊びました。SUP競争をしたり、ロンドンオリンピック470級出場の原田龍之介コーチとオープンビックで競争したり、大騒ぎです。ハーバーは大きな笑い声とはしゃぐ声が乱れて飛び交い、ついにはオープンビックに何人乗艇出来るのかチャレンジする子供達や4人乗艇SUP競争とかヤングコーチを落とすゲームとか防波堤からの飛び込み大会とかそれぞれが勝手に遊びを見つけて大興奮でした。



OP艇に乗艇するのを怖がっていた選手が大喜びでオープンビックに乗艇したり、SUPから飛びこんだりと保護者や指導者もびっくりする光景でした。指導者が忘れていた光景かもしれません。

昼食は外のテラスでお弁当を頂きました。もちろん準備をするのは中学生の先輩たちです。午後は予定通り海上に作ったスタートラインから沖合の島めぐりレースを実施、レーザー4.7クラス、OP級クラス、オープンビッククラスの同時スタートとしました。夕食の時に島めぐりレースの表彰式を行い、ビックジャパン様提供のプレゼントを頂きました。又、B&G財団様から提供を受けたポロシャツを選手からヤングコーチに感謝の気持ちを伝えてプレゼントする儀式も行われました。



2F会議室で20:00よりヤマハ発動機スポーツ振興財団様手配の柳敏晴教授による「シーマンシップ」の講義を聞きました。

続いて三ヶ日青年の家の職員によるリーダーシップ研修を行いました。各グループに別れて先生の指示に従いながらテーブルの上に置いた大きな紙を囲んでグループごとに話し合いながら答えを見つける作業です。初めての経験ですが段々と子供達が話し合うようになる姿が見られました。この子供達の中に将来、日本のリーダーになる人がいるのかもしれない。

8月4日(日)、小雨交じりの曇りでした。7:00に体育館で朝の集いを行い、軽い運動と体操を行いました。

朝食後、ヨットに乗れる姿でミーティングルームに集合し朝のブリーフィングをしました。

JJYUの熊川理事からは二つ目のキーワードとして「スポンサーシップ」の講義、原田龍之介コーチからは「セブンイレブンのマーク」の講義を受けました。

各グループに別れてヤングコーチのブリーフィングを受けて出艇です。



午前中はやはり無風でしたが小雨から晴天に変わりました。子供達は昨日と同じようにハーバー内で水辺スポーツ体験です。保護者・コーチも子供達の笑顔と笑い声を聞きながら楽しい光景をみて幸せな時間を過ごしました。早めの昼食をとり、午後からはレース練習を2回程行いました。

帰りの支度は、皆で協力しながら積み込み作業を行い閉会式を行いました。JJYU中川常務理事とB&G財団の岡田次長のスピーチで全てのプログラムを終了致しました。

安全で楽しいジュニアヨットクラブジャンボリーが無事に終了しました。



5. 終わりに

各ジュニアクラブ皆で一緒に合宿をしようという初めての企画でした。関係団体の協力で何とか実現できました。子供達が楽しく育って欲しいとの観点から来年も実施する予定ですが、参加する選手・保護者が一緒に参加しながらジュニアヨットクラブジャンボリーを育てていく環境を作って行きたいと思います。



以上